

都市再生整備計画(第<sup>だい</sup>2<sup>かい</sup>回<sup>へん</sup>変<sup>こう</sup>更)

みしままちなか<sup>にぎ</sup>賑<sup>さい</sup>わい<sup>せい</sup>再生<sup>ち</sup>地区<sup>く</sup>

しずおかけん みしまし  
静岡県 三島市

平成29年1月



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○三島駅南口には、楽寿園に代表される富士山の溶岩や湧水等の特色ある自然が多く残されている。この自然的資源を保全・活用し、街なかの魅力を高めて散策者や観光客を増加させることを目的とするため、駅前の自然的資産が多く残された土地を取得し、公園整備を行う。</p> <p>○楽寿園正門の正面に位置する白滝公園について、都市再生整備計画の第1期及び第2期で公園の拡張を行ったが、更なる散策者の誘導を目的として、水辺の整備を行い、公園機能の強化を図る。これにより、楽寿園や主要地方道三島停車場線と一体的な整備が完了し、回遊ルートが形成される。</p>	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園事業：街の森保全公園</li> <li>・公園事業：白滝公園</li> </ul> <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三島フードフェスティバル</li> <li>・みしま花のまちフェア</li> </ul>
<p>○三島駅、楽寿園及び三嶋大社から観光客等を中心市街地へ誘導するため、楽寿園から中心市街地を結ぶ蓮沼川の修景整備や三島駅や三嶋大社、中心市街地を結ぶ主要地方道三島停車場線に付加価値の高い歩道の整備を行い、快適な都市空間を形成し、歩きたい街並みの形成に繋げていく。</p>	<p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域創造支援事業：蓮沼川整備事業</li> </ul> <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(主)三島停車場線修景整備事業</li> <li>・誘客セールス事業</li> </ul>
<p>その他</p> <p>○「街中がせせらぎ事業」について 本整備計画において設定した区域には、楽寿園小浜池・白滝公園及び菰池公園など数箇所の湧き水からの湧き水による水路が発達している。近年湧水量の減少が問題視されてから、「グラウンドワーク三島」や「三島ゆうすい会」に代表されるNPO団体等が湧水の復活や水辺の環境整備をテーマに活発に活動しており、湧き水に対する市民意識が大変高い。「街中がせせらぎ事業」は、この恵まれた水辺環境に歩行者の回遊できるルートを整備することにより、多くの来訪者に三島の良さを知っていただくとともに、中心市街地に活力を与え再生につなげるため、平成13年度から事業に着手し、平成17年度に重点整備が終了した。</p> <p>この事業は、市民が提唱し、市民主導で企画されたもので、この構想の実現に向け市が調整した計画を市民・企業・まちづくり団体・行政が役割分担し、お互いに確認しあって協働(コラボレーション)で実現してきた。三島商工会議所と三島市が協働し、せせらぎ回遊ルートの散策者等を対象とした休憩所を兼ねた、案内や簡単な飲食や特産物の販売を行うソフト事業(一服処)を展開してきたが、現在は当初の目的であるおもてなしの定着が達成されたため、商工会議所と三島市の協働事業から民間(NPO法人)が事業を継承している。</p> <p>○公共施設管理に関する住民参加について 「街中がせせらぎ事業」で整備した、三島駅南口広場において、市民ボランティアが「南口広場の里親」として登録され(平成16年4月現在31団体及び個人)、広場の清掃作業にあたり、市民の意識向上に一役買っている。</p> <p>○「スマートウェルネスみしま」構想について スマートウェルネスシティ構想とは、個々人が健康かつ生きがいを持ち、安心安全で豊かな生活を営むことができることを「ウェルネス＝健康」と定義し、これをまちづくりの中核に位置付けた取り組みを推進することで、市民が健康で豊かになれる新しい都市モデルを構築しようとする考え方です。 「スマートウェルネスみしま」構想では、「歩いて暮らせるまちづくり」や「活力・にぎわいづくり」を施策の一つとして、歩きやすい道路整備や地産池消の促進等により、地域活性化・産業振興に繋げていくものです。</p> <p>○「ガーデンシティみしま」構想について 「ガーデンシティみしま」構想とは当市特有の資産である、水と緑、文化と歴史、富士山の景観などに「花」という癒しの彩を添えることで、三島の魅力を高め、観光振興や商業振興及び地域の活性化に繋げていくという考え方です。この施策の一環として、散策が楽しくなるようなまちづくりや花や緑を随所に配置して客が見て楽しめるまちづくりの創出に努めていきます。</p>	



